一次產業GX

*GX:グリーンエネルギートランスフォーメーション

不安定化を増す世界情勢の下、エネルギーと食の安全保障、少子・高齢化への対応が我が国の喫緊の課題として問われています。

そこで3回目となる今年のリアルツアーでは「第一次産業の GX 化を実現する東北大学の先端テクノロジー」をテーマに掲げ、特に GX 化が急務となっている「畜産業」を直近の社会実装対象として検討していきます。

GX バリューチェーンの構築に必要なしくみと要素技術として、東北大学の先端的な研究シーズを紹介し、また、テーマに関連する特別講演を交えながら、産業界の方々と共に、実証に向けたモノづくり・コトづくりについてリアルな討議を行います。

2025.3.10(月) 13:30-17:00 3.11(火) 10:00-17:00

東北大学片平キャンパス エクステンション教育研究棟 6F会議室

参加費 無料

申込 https://forms.gle/8u1ktgxffjydq9Q96 (申込締切 2月28日)



共催 東北大学 産学連携先端材料研究開発センター(MaSC) 産学連携機構 研究推進・支援機構リサーチ・マネジメントセンタ・

一般社団法人事業開発経営協会(BPA)

協力 日経 BP 総合研究所 システム・インテグレーション グローカルメディア

主なプログラム

*内容は多少変更になることがあります

【シーズ紹介】

シーズ① 「家畜・家禽におけるこれからの飼養管理」

農学研究科 佐藤 幹 教授

シーズ② 「食糧生産と熱利用~汚れに負けない、アクティブな熱交換器」

多元物質科学研究所 丸岡 伸洋 助教

シーズ③ 「畜産業におけるマイクロ・ナノバブル応用の可能性について」

未来科学技術共同研究センター 高橋 正好 特任教授

シーズ④ 「安全かつ寒冷地対応可能な宮城県産リチウムイオン電池応用製品」

未来科学技術共同研究センター 千葉 一美 准教授

【講義】 東北大学 特任教授(客員) 多喜 義彦

- 1.「一次産業 **GX** について」
- 2.「フィールドアライアンスという開発エンジン」
- 3. 「コンソーシアムというビジネスモデル」

【グループワーク】

上記4つのシーズごとにグループに分かれ、講義を交えながらディスカッションを行い、 2日目に1グループ **15** 分程度でその成果を発表していただきます。

【特別講演】

1. 「畜産業界の現状と課題」

株式会社中嶋製作所 代表取締役社長 中島 功雄

2.「VESTA プロジェクトの取り組み」

株式会社 VESTA·CHP 代表取締役副社長 大場 隆博

- 3.「地域フード・サプライチェーンを目指して〜持続可能な水畜産物生物系の構築〜」 グリーンクロステック研究センター 田丸 浩 教授
- 4.「アンモニアを主燃料とする発電」

流体科学研究所 小林 秀昭 教授

【懇親会】(会費制)

3月10日 17:30~19:30 仙台駅周辺にて

3月11日 17:30~19:00 東北大学構内にて